2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	作業療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	老年学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	403号室
担当教員	中川 文子	実務経験とその関連資格	作業療法士として通所リハビリ・訪問リハビリ施設で勤務し、各疾患に対して評価・治療を実践している			

《授業科目における学習内容》

加齢に伴う各機能の変化を学ぶ。老年期に多い疾患を学びアプローチ方法を概説する。また、各疾患に対する知識の理解を深めるために実技を通して習得を図る。実技では評価や治療も内容に含み、臨床応用を図る。

《成績評価の方法と基準》

期末試験80%、平常点(態度・準備)20%で評定する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

標準理学・作業療法学　老年学　第5版

《授業外における学習方法》

予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。

《履修に当たっての留意点》

基礎的な知識を臨床応用していけるような内容にしています。作業療法士として臨床で生かしていけるような授業展開にしていこうと考えているので、一生懸命学習していきましょう。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.1～25)	事前学習 (30分)教科書・参考書の予習 事後学習 (30分)授業の復習:レポート作成
		各コマにおける授業予定	加齢に伴う生理機能の変化について学ぶ(第1章～第2章)		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.26～50)	事前学習 (30分)教科書・参考書の予習 事後学習 (30分)授業の復習
		各コマにおける授業予定	加齢に伴う運動・精神機能の変化について学ぶ(第3章～5章)		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.51～98)	事前学習 (30分)教科書・参考書の予習 事後学習 (30分)授業の復習:レポート作成
		各コマにおける授業予定	高齢者へのアプローチについて学ぶ(第6章～11章)		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.99～127)	事前学習 (30分)教科書・参考書の予習 事後学習 (30分)授業の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者の特徴と老年症候群について学ぶ(第12章)		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。 ② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.128～175)	事前学習 (30分)教科書・参考書の予習 事後学習 (30分)授業の復習:レポート作成
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患・消化器疾患とアプローチについて学ぶ(第13章～15章)		

授業の方法		内　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.176～187)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	神経疾患とアプローチについて学ぶ(第16章)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.188～204)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症とアプローチについて学ぶ(第17章)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.205 ～233)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	糖尿病・内分泌疾患について学ぶ(第18～19章)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.234～246)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習：レポート作成
		各コマにおける授業予定	腎疾患・泌尿器疾患について学ぶ(第20章～21章)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.247～261)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	骨粗鬆症と運動器疾患について学ぶ(第22章)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.262 ～318)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	皮膚・口腔疾患・感染症について学ぶ(第23～29章)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.323～334)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者を取り巻く環境について(第30章～31章)		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.335～353)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者の医療・看護・介護・福祉・保健について学ぶ(第32章)		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	標準PT・OT学 老年学　第5版 (p.354～393)	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	高齢者のリハビリテーション・在宅医療について(第33章～37章)		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	老年期も疾患についての理解を深める。苦手なところを復習していく。	資料配布	事前学習（30分）教科書・参考書の予習 事後学習（30分）授業の復習
		各コマにおける授業予定	国家試験対策　老年期　テスト演習		